

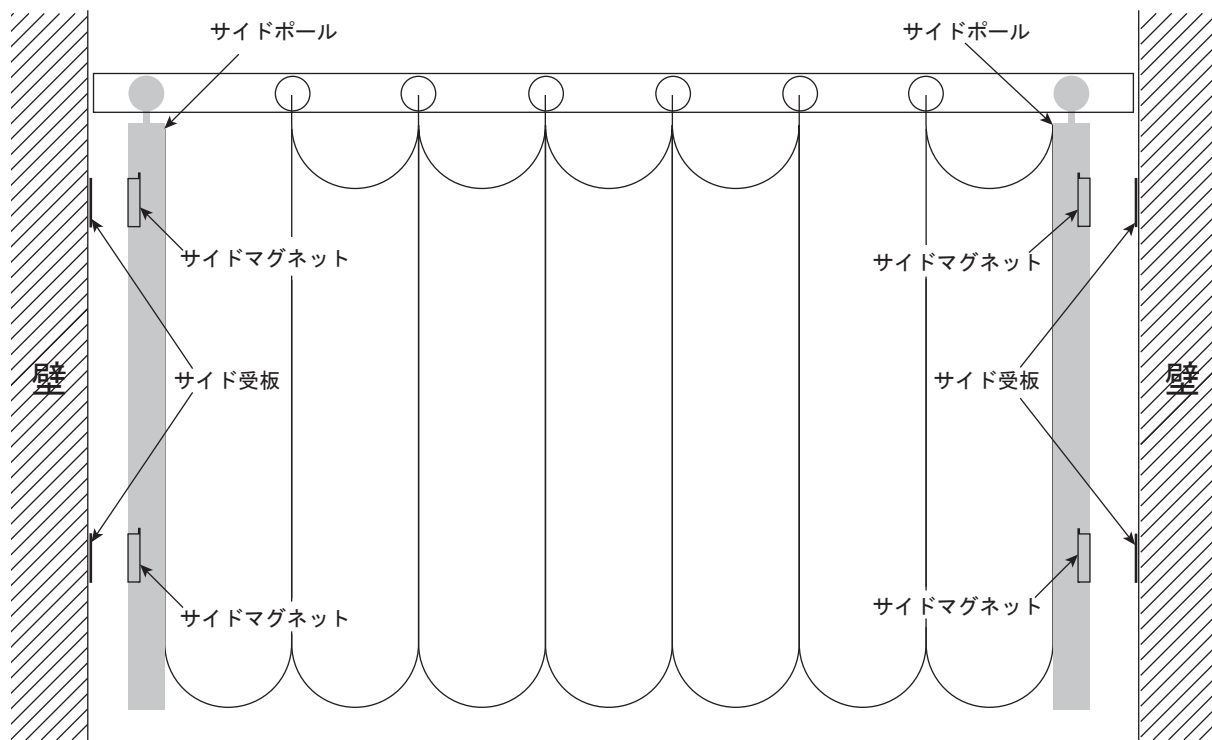
HS (ホームスクリーン) シリーズ 資料② 片開きのマグネットの使用例

●片開き(サイドマグネットの場合)

※サイド受板は、壁側が鉄以外の場合にご使用下さい。

※マグネットの吸着力を上げたい場合は、マグネットキャッチをお勧めします。

※サイドマグネットをご使用の場合、サイドポール同士、サイドポールと壁のすき間は、ほとんどありません。



●片開きの場合(マグネットキャッチの場合)

※マグネットキャッチをご使用の場合、サイドポールと壁の間に約2~3mmのすき間が出来ます。

